

「不知火」冷凍加工品の製造開始

【平成31年3月15日掲載】

呉市豊町の上神農園（代表者 上神洋司（うえがみようじ））は、「不知火」の冷凍加工品の製造を始めました。上神農園は、「不知火」の最もおいしい2月中旬から冷凍加工品を製造し、年間を通して提供しています。

上神農園には、消費者から「不知火」を購入したいという多くの問い合わせに対応するため、年間を通して提供することとし、試行錯誤の末、3年前に「不知火」を冷凍加工した商品を開発しました。2月中旬まで樹上で完熟させて収穫し、果実の外皮を1個ずつ手作業で丁寧に剥き、直ぐに真空パックをして冷凍保存します。冷凍しても香りが失われていないことが特徴で、広島県産応援登録制度の登録商品に認定されています。

また、冷凍加工品のため夏季の購入希望が多く、広島市内の百貨店やひろしま夢プラザ、呉市関係のイベント等で販売されています。現在、「不知火」の冷凍加工品の販売は好調ですが、消費者からは温州みかんの冷凍加工品を望む声が寄せられており、今後、温州みかんの冷凍加工品も開発する予定です。

当所は生果の生産だけでなく、販路開拓等についても関係機関と協力して支援したいと考えています。



【「不知火」の冷凍加工品】



【販売担当の上神てるみさん】

情報提供元

西部農業技術指導所